

# 一般質問



▲ウォーターフロント計画の散歩道の実現を

## 総合計画の確たる推進を

答弁＝優先順位など検討をしたい

総合計画は、町の将来の基本的考え方と長期的総合的な指針である。

①総合計画の確たる推進を。  
②浜幹線の早期着工は旧浜国道の渋滞、安全対策として緊急を要する。予定は、下水道事業の見直しは、③ウォーターフロント計画はシーサイドドーム後は何も進展がない。阿閉漁港の埋立地から、望海公園を結ぶ「散歩道」構想がある。海に親しむ施設として実現させてはどうか。

### 答弁＝原理事

19年度用地など交渉に努力。下水道は浜幹線と調整を図りながら推進する。

③ウォーターフロント計画は公園・緑地の再整備計画。シーサイドドームや望海公園のトイレ整備が完了。そのほか「大規模計画は長期取り組みが必要。『散歩道』は質問に同感である。

### 生涯学習の実現を

「播磨町生涯学習推進計画」と播磨町教育委員会「答申書」で学習目的を「まちづくり」としたことを評価している。

①教育委員会はその全部を取り入れるのか。部分的か。  
②「計画」の後期は18年度中に策定と聞く。予定は。  
③誰が責任者で取り組むか。  
④施設毎の施策は指定管理者他にいかん徹底するか。  
⑤多くの人たちに学習意義

塩沢 岩光



# 一般質問



▲経費縮減と有効活用の一石二鳥になるように

## 指定管理者に行政の支えを

答弁＝当分の間必要な支援はする

平成18年9月までにはすべての公の施設が、指定管理者に移行することになっている。

わが町では本年4月より、「指定管理者」による運営がスタートしたが、民間に移譲された蓮池保育園でさえ様々な問題が露呈し始めている。

まして公の施設は住民の財産であるがゆえにこれからも行政の支えは必要不可欠と考える。

1、町は「指定管理者」と今後どのように関わっていくのか。  
2、「指定管理者」に対する不満、要望などの吸い上げに、アンケート調査などはしないのか。

### 答弁＝佐伯町長

業務内容を評価していく。特に「ミセン」は、地域の課題解決や、地域自治の場となるよう当分の間必要な支援は講じる。

また、住民ニーズに応えアンケートによる利用者の評価を参考にする必要があると考えている。

### 中学校給食は時代の要請

栄養の偏りや不規則な食事などによる影響が日本国民をむしばんでいる。

これからは家庭、地域、行政、企業などで力を合わせて「食育」に取り組まなければならない時代になると思われる。

このため、食育基本法に基づき地方公共団体は、その地域における食育推進計画を作成する事が求められる。

これからの社会情勢を考慮する時、きちんとした中学校給食実施は時代の要請と捉えるべきでは。

宮尾 尚子



公明党代表

### 答弁＝大辻教育長 選択制弁当給食を検討

学校教育においても、食事を通して自らの健康管理ができるようにすることが重要であり、食育は「健康・体力」を培い「生きる力」を育成するうえで重要な課題であると認識している。

中学校の昼食については食育基本法を踏まえ「選択制弁当給食」の導入など、検討したいと考えている。

### 敷地内禁煙の推進を

「すべてのタバコ製品は例外なく死を招く」と世界で禁煙の流れが加速している。わが町でも学校園などの敷地内禁煙を推進するべきでは。

### 答弁＝大辻教育長 時代は禁煙の方向へ

時代は禁煙の方向へむかっており、学校園での禁煙をより推進していく。